

事業者名:らいふくれよん 岐阜サロン

展示住宅の建設地住所:岐阜県各務原市蘇原大島町4丁目92番地

事業者連絡先:058-371-7528

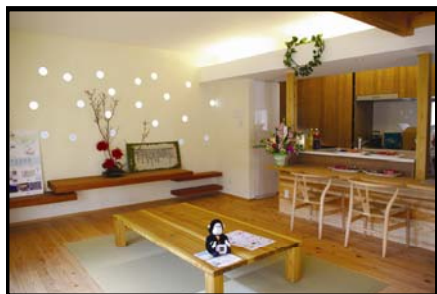
使用した地域材の名称:岐阜証明材推進制度・合法木材

建設工事費(主体工事費):3000万円(うち補助金400万円)

地域材の使用箇所:構造材一式



<展示住宅の平面図>



<展示住宅の仕様等>

- ①床面積:  
(1階) 81.15㎡、(2階) 72.04㎡
- ②外観:  
屋根:ガルバリウム鋼板横葺き  
壁:ガルバリウム鋼板横張り(一部ジョリパットの固定仕上)
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):

|    | 樹種 | 断面      | 長さ(m) |
|----|----|---------|-------|
| 土白 | 桧  | 105x105 | 4.0   |
| 柱  | 桧  | 105x105 | 6.0   |
| 軒桁 | 杉  | 105x270 | 3.0   |

- ④断熱性能:  
ウールブレス 4等級(羊毛でできた断熱材)  
開口部はスペーシアという真空ガラスサッシを使用
- ⑤展示期間:平成23年3月~平成30年2月



<展示住宅の特徴>

- ①「温故知新」のタイトルです。  
もう一度、日本人としての暮らし方を考え直して頂く起爆剤となるような家です。
- ②地産地消及び自産自消(自立循環住宅の意)を目指す家で、これからのエネルギーのあり方を考えた家。
- ③“光の扱い方”“風の扱い方”“音の扱い方”“匂いの扱い方”“木の扱い方”という五感を刺激しながら、エコに住まうにはどうしたら良いかが考えられた家。(建築家がプロデュースする家)

<平成22年度の成果>

- ①来場者数(平成23年3月~平成23年3月末日): 150名
- ②来場者の主な声:  
○空間の使い方がすばらしい。豊かな生活ができそう。  
○なつかしくて、やさしくて、落ち着く感じがする。  
○ダブル発電の意味が良くわかった。